

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大久保小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 国語「言葉の特徴や使い方に関する事項」、算数「図形」「変化と関係」において課題が見られる。 <指導上の課題> 学習内容の習熟に個人差が見られる。個に応じた反復練習の時間を設けることが難しい。	⇒「言葉の特徴や使い方に関する事項」への取組を全学年で重点的に行い、当該学年で身に付けるべきことを明らかに示し、指導していく。【該当単元】 ⇒授業時間内に確実に適用問題を実施していく。その際、ドリルパーク等の活用を含め、個人の実態に応じた問題に取り組めるようにする。【毎時間】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 国語「話すこと・聞くこと」「読むこと」、算数「変化と関係」において課題が見られる。 <指導上の課題> クラウドを活用した学習展開が十分になされていない。	⇒児童が仲間と協力して考えたり、ICTを活用しているいろいろな考え方で学んだりする場面を積極的に取り入れた授業を展開する。【毎時間】 ⇒授業に主体的に臨めるように、根拠を明らかにして情報を読み取る活動を重視し、授業を展開する。【毎時間】

⑤	評価(※)	調査結果	学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	
思考・判断・表現			

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現	結果提供(7月) 調査結果分析(7～8月) ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)